



# えいなん



いよいよ明日が卒業式となりました。カウントダウンカレンダーを作って毎日毎日を大切に過ごしてきた6年生の子どもたちです。在校生もそんな6年生の姿を見て「送る会」や「通学班会」の場で感謝の気持ちを伝えてきました。保護者の皆様におかれましては、6年間にわたり、日々の教育活動に深いご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

## 朝礼より

3月11日午後2時46分に、全国のあちこちでサイレンが鳴り、人々が黙祷をしたこと、私たち日本人はこの日のことを決して忘れず、これからに生かしていくことを話しました。

次に教頭先生が、「目と耳と心で」話を「聴いて」ほしいと話しました。そして、「また、明日ね」といっものように挨拶をして、それっきりになってしまった友達同士の話から、「一期一会～今このときを大切にしましょう～」と締めくくりました。



## 学校の様子から



3年生が「七輪体験」を行いました。社会で学んだ七輪を実際に使って、するめやお餅を焼いて食べながら昔の人々の暮らしぶりを学ぶことができました。

在校生が「6年生の卒業をお祝いする」掲示を行いました。心がこもった作品ができあがりしました。

6年生は、1年間取り組んできた「自主勉強ノート」を冊子にしていました。自分を振り返る大切な「軌跡」です。学力を伸ばすのに大切な「家庭学習」に真剣に取り組み、どの子も自分で考えた学習ができています。ここで培った習慣が必ず中学校で生きることでしょう。

